



校訓「明朗 協力 自立」

川 棚 の 風

川棚特別支援学校「校長だより 第1号」 令和7年4月

文責：中村 由美

春の気配を感じながらも、例年になく寒い日が続き、そのおかげで令和7年度の始業は、桜満開の中で迎えることができました。心も桜色に染まり、心穏やかによいスタートが切れました。

今年度、川棚特別支援学校には、小学部4名、中学部12名、高等部20名の新入生を迎え、110名の児童生徒が学校生活を送ります。児童生徒からパワーをもらいながら、職員一同、一丸となって校訓「明朗 協力 自立」を目標に、児童生徒の成長を育て参りたいと思います。

今年度も、保護者の皆様、第四長崎慈光園あすなろの皆様、そして地域の皆様のお力添えを、児童生徒のためによりしく願います。

令和7年度新転任者紹介

13名の職員が本校に赴任しました。よろしくお願いいたします。

岩永 広喜(教 頭)
福島 孝則(高等部)
川原明日香(高等部)
長岡 彬乃(高等部)
田浦 立樹(中学部)
石橋 吏(小学部)
林 桃子(高等部)
檜林 佳明(高等部)
橋口 正裕(中学部)
本村 寿規(高等部)
樽美 美奈(高等部)
大谷 海愛(小学部)

「かわびーのつぶやき」を HP にアップします!!

昨年度に引き続き、校長、教頭、事務長、小学部主事、中学部主事、高等部主事の6名で、日常のふとした気づきを、ホームページにアップしていきますので、どうぞご覧ください。

どうぞ
お楽しみに



令和7年度 学校経営方針

今年度の努力目標(重点目標を達成するための取組)をお伝えします。

- 1 児童生徒一人一人を大切に、それぞれの自立や社会参加を促す教育活動を充実、発展させる。
→卒業後の余暇活動につながるよう児童生徒の好きな活動及びスポーツ活動や文化・芸術活動、部活動等を充実させ、生涯にわたり児童生徒の生活の質の向上につながる取組を支援する。
- 2 児童生徒が健康で安全に安心して生き生きと学ぶことができる教育活動を推進する。
→危機管理意識を高くもって、緊急時対応の体制整備に努めたり、ヒヤリハット事案の改善策を共有して事故防止に努めたりする。
- 3 教育課程の充実、改善を中核とし教育の質を向上させるカリキュラム・マネジメントを推進する。
→キャリアパスポートを活用して児童生徒がめあてを決めたり振り返りをしたりする学習の際に、児童生徒ができることを増やし、また、それらが高めることができるように意識して指導、支援をする。
- 4 本校教育の理解啓発や地域貢献活動に取り組み、保護者や地域に信頼される学校づくりを推進する。
→地域の人材や資源を活用した活動やボランティア活動、地域活性の取組に参加する活動などに取り組み、社会に開かれた教育課程の実現を目指すと共に、児童生徒が地域に貢献する取組を推進する。

川特に「かわたなはさみタウンバス」が来ます!



4月1日より「かわたなはさみタウンバス」が運行を始めました。往路は波佐見の内海を始発に、川棚特別支援学校に8時38分に到着します。復路は16時30分(水曜日は15時13分)に出発し、内海に向かいます。朝は学校周辺の道路混雑を避けるために、本校職員が誘導しますので、ご協力をお願いします。